2．教職員に対する給与の支給基準は、国立大学法人東京海洋大学職員給与規則で定められております。
3．教職員に対する退職手当の支給基準は、国立大学法人東京海洋大学職員退職手当規則で定められております。
4．報酬又は給与の支給人員は、年間平均支給人員を記載しております。
5．常勤の（　）書きは、退職金相当額を運営費交付金で措置する必要がある役職員の支給額を記載しております。
6．常勤・非常勤の定義については、「国立大学法人等の役員の報酬等及び教職員の給与の水準の公表方法等について（ガイドライン）」（総務大臣策定）に従っております。
7．上記には、前期末に引当てを行った賞与引当金（293,914円）の目的使用による取崩し額を含めております。
8．上記には、今期末に引当てを行ったことに伴う賞与引当金繰入額（258,399円）及び法定福利費（538,396,576円）を含めておりません。

⑲　開示すべきセグメント情報

当大学法人は単一事業であるため、セグメント情報の開示について該当事項はありません。

⑳　寄附金の明細

区　分	当期受入額(円)	件　数(件)	摘　要
東京海洋大学	165,854,075	567	現金受入分
	105,577,934	2,726	現物寄附分
合　計	271,432,009	3,293	

(注)　当事業年度受入額には寄附金を財源とする有価証券等利息11,275,694円及び償却原価法（定額法）適用による増減額△137,368円を含めておりません。

㉑　受託研究の明細　（単位：円）

区　分	期首残高	当期受入額	受託研究等収益	期末残高
国又は地方公共団体	—	194,832,555	194,832,555	—
国又は地方公共団体以外	13,468,580	717,830,815	684,249,718	47,049,677
合　計	13,468,580	912,663,370	879,082,273	47,049,677

(注)　国又は地方公共団体の当期受入のうち5,471,500円、及び国又は地方公共団体以外の当期受入のうち117,727,983円は未収となっております。

㉒　共同研究の明細　（単位：円）

区　分	期首残高	当期受入額	受託研究等収益	期末残高
国又は地方公共団体	—	1,285,085	1,285,085	—
国又は地方公共団体以外	46,131,020	128,712,769	131,094,846	43,748,943
合　計	46,131,020	129,997,854	132,379,931	43,748,943

(注)　国又は地方公共団体以外の当期受入のうち9,550,000円は未収となっております。

㉓　受託事業等の明細　（単位：円）

区　分	期首残高	当期受入額	受託事業等収益	期末残高
国又は地方公共団体	—	—	—	—
国又は地方公共団体以外	225,000	18,538,785	18,763,785	—
合　計	225,000	18,538,785	18,763,785	—

㉔　科学研究費補助金の明細　（単位：円）

種　目	当期受入	件　数	摘　要
新学術領域研究	(34,216,923) 10,650,000	9	うち６件は他機関分担金（直接経費9,800,000円）
基盤研究(S)	(200,000) 60,000	1	うち１件は他機関分担金（直接経費200,000円）
基盤研究(A)	(22,114,955) 6,750,000	13	うち11件は他機関分担金（直接経費6,314,955円）
基盤研究(B)	(69,816,120) 21,792,000	32	うち12件は他機関分担金（直接経費2,585,819円）
基盤研究(C)	(49,301,295) 16,335,000	52	うち５件は他機関分担金（直接経費519,735円）
挑戦的萌芽研究	(11,539,879) 4,327,500	16	うち６件は他機関分担金（直接経費1,460,093円）
若手研究(A)	(14,824,061) 5,010,000	3	
若手研究(B)	(16,892,152) 5,013,918	14	
特別研究員奨励費	(8,600,000) —	10	
研究活動スタート支援	(1,200,000) 360,000	1	
特別推進研究	(150,000) 45,000	1	うち１件は他機関分担金（直接経費150,000円）
厚生労働科学研究費補助金	(1,600,000) —	1	
先端研究助成基金助成金	(24,526,525) 7,866,774	1	
合　計	(254,981,910) 78,210,192	154	

(注)　科学研究費補助金の間接経費を記載しております。なお、直接経費相当額については、外数として（　）内に記載しております。